

≪今週号の主な内容≫

■先週・今週の報道発表

1. 中央環境審議会循環型社会部会廃棄物処理制度専門委員会（第 6 回）の開催について  
【環境省 平成 28 年 10 月 21 日発表】
2. 中央環境審議会循環型社会部会特定有害廃棄物等の輸出入等の規制の在り方に関する専門委員会、産業構造審議会産業技術環境分科会廃棄物・リサイクル小委員会有害廃棄物等越境移動ワーキンググループ合同会議（第 1 回）の開催について  
【環境省 平成 28 年 10 月 24 日発表】
3. 中央環境審議会循環型社会部会（第 16 回）の開催について  
【環境省 平成 28 年 10 月 24 日発表】

■RPPC 事務局からのお知らせ

1. 平成 28 年度第 1 回調査・研究部会の開催について
2. 平成 28 年度第 1 回広報部会の開催について
3. 平成 28 年度リサイクルポートセミナーの開催について

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 「経済と暮らしを支える港づくり国大会」開催
2. 自民党港湾議員連盟が総会開催
3. 岡山県が水島港のバルク戦略港に対応した港湾計画変更

＝＝

◇先週・今週の報道発表

1. 中央環境審議会循環型社会部会廃棄物処理制度専門委員会（第 6 回）の開催について（10 月 28 日）

詳細は下記よりご覧ください。

<http://www.env.go.jp/press/103142.html>

【環境省 平成 28 年 10 月 21 日発表】

2. 中央環境審議会循環型社会部会特定有害廃棄物等の輸出入等の規制の在り方に関する専門委員会、産業構造審議会産業技術環境分科会廃棄物・リサイクル小委員会有害廃棄物等越境移動ワーキンググループ合同会議（第 1 回）の開催について（10 月 31 日）

詳細は下記よりご覧ください。

<http://www.env.go.jp/press/103133.html>

【環境省 平成 28 年 10 月 24 日発表】

3. 中央環境審議会循環型社会部会（第 16 回）の開催について（11 月 8 日）

詳細は、下記をご覧ください。

<http://www.env.go.jp/press/103132.html>

【環境省 平成 28 年 10 月 24 日発表】

=====

#### ◇RPPC 事務局からのお知らせ

##### 1. 平成 28 年度第 1 回調査・研究部会の開催について

平成 28 年度第 1 回調査・研究部会を、下記の通り開催致します。

日時：平成 28 年 11 月 7 日（月）15 時から 17 時

会場：みなと総合研究財団 3 階会議室

部会員の方は、出欠について10 月 28 日（金）までに事務局へご連絡  
いただきますようお願い致します。

##### 2. 平成 28 年度第 1 回広報部会の開催について

平成 28 年度第 1 回広報部会を、下記の通り開催致します。

日時：平成 28 年 11 月 15 日（火）15 時から

会場：みなと総合研究財団 3 階会議室

部会員の方は、出欠について10 月 28 日（金）までに事務局へご連絡  
いただきますようお願い致します。

##### 3. 平成 28 年度リサイクルポートセミナーの開催について

「平成 28 年度リサイクルポートセミナー」を開催致します。

詳細につきましては添付のプログラムをご覧ください。

皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

日時：平成 28 年 12 月 5 日（月）

講演会 14：00～17：00

交流会 17：10 頃～19：00 頃まで

会場：第一ホテル東京シーフォート

お申込みは、添付の「FAX 申込書兼参加証」に必要事項をご記入の上、FAX にて 11 月 25 日（金）  
までにお送りください。

よろしく願い申し上げます。

=====

#### ◇リサイクルポートに関連する最新の情報

##### 1. 「経済と暮らしを支える港づくり国大会」開催

日本港湾協会、全国港湾知事協議会、全国市長会港湾都市協議会、  
日本港湾振興団体連合会、港湾海岸防災協議会の港湾関係 5 団体主催

による平成 28 年度「経済と暮らしを支える港づくり全国大会」が 10 月 20 日、千代田区平河町の砂防会館別館で開かれた。全国大会には港湾関係者約 1000 人が参集したほか、来賓として石井国土交通大臣、田中国土交通副大臣ら政務三役全員が出席した。そして望月自民党港湾議員連盟会長を初め国会からも約 100 名を超す議員が応援に駆け付けエールを送った。大会では 29 年度港湾関係予算の必要額確保に向け、関係者一丸となって関係方面に働きかけていくことを決議した。

開会にあたっては主催者を代表し宗岡港湾協会会長が「経済、財政基盤の構築は喫緊の最重要課題。また頻発する震災からの復旧・復興と共に、発生が危惧されている大規模地震への備えを強化するなど、安全・安心の確保が要請されている。更にインバウンドを初めとする訪日人口の拡大も重要。これらの課題に応えるために、我が国の円滑な物流を支え、産業の発展や減災・防災など、地域活力の源泉となる港湾施策の確実な推進が必要。そのため 29 年度予算において必要額が確保され、関連する政策の実現が確実に図られるよう私共港湾関係者が積極的に活動していくことが大切。皆様の御支援をお願いしたい」と挨拶した。

大会ではこの後、菊地港湾局長が港湾行政報告として 29 年度の重点施策の概要を説明したほか、地域の代表が港湾整備・振興に関する意見を表明。そして全会一致で「今後の港湾整備・振興に関する要望書」を決議し、宗岡会長が田中国土交通副大臣、大野国土交通大臣政務官に要望書を手交し、港湾関係予算、政策の実現を要望した。

#### 【港湾空港タイムス】

-----

## 2. 自民党港湾議員連盟が総会開催

自由民主党港湾議員連盟（望月義夫会長）は 10 月 19 日、党本部で総会を開催した。国土交通省から田中国土交通副大臣、ならびに港湾担当の大野国土交通大臣政務官を初め根本、藤井の各政務官、及び菊地港湾局長らの港湾局幹部、それに港湾関係 6 団体の代表、全国の主な港湾所在市町村の首長らが出席した。総会開会にあたって望月会長は、「港湾は地域経済の活性化と切り離すことのできない重要なインフラであり、地域の雇用や税収面に果たす役割も大きい。地域を守り活性化していくためには港が非常に大切だとの視点で予算拡大を皆様と一緒に頑張って参りたい。また今年度第 2 次補正予算が成立し港湾関係では大型クルーズ船対応、戦略港湾、地域の基幹産業を支える港湾整備等に予算配分されたが、熊本地震の復旧・復興で港湾が大きな役割を果たしたことも判るように、防災対策にも引き続き力を入れて行かなければならない。港湾議連では皆様の声をしっかり受け止め、来年度の必要予算確保に向け頑張って参りたい」と挨拶した。

#### 【港湾空港タイムス】

-----

## 3. 岡山県が水島港のバルク戦略港に対応した港湾計画変更

岡山県は 10 月 17 日、岡山県地方港湾審議会水島港部会を開催し、輸入穀物の取り扱いを対象とした国際バルク戦略港湾実現に必要な港湾施設について審議し、水深 16m 岸壁による 1 港 3 バース揚げ

を内容とする港湾の一部変更計画を了承した。今年11月中旬に予定される国の港湾分科会に上程して具体化を目指すことにしている。特に玉島ハーバーアイランド地区には企業の穀物サイロ運用に向けた取組が進んでおり、同地区に新規施設として位置付けている水深14m岸壁、泊地・航路等については29年度の新規着工要求として国に要望している。

水島港は国から国際バルク戦略港湾として選定されているが、これまで具体化していない。ただ今年になってパナマ第2運河が供用になり、物流コスト低減に向け大型船による国際競争の激化が見込まれることから、水島港に立地している関連企業は岡山県と連携し、大水深岸壁の早期確保など国際バルク戦略港湾の早期事業化を国に要望しており、その前提となる港湾計画変更の手続きを急ぐことになった。

港湾計画一部変更の内容は、水島地区の瀬戸埠頭をファーストポートに位置付け、パナマックス船の満載入港を可能とする水深16m岸壁1バース延長320m(12万DWT級)、並びに航路・泊地を位置付けるとともに、セカンドポートとして同地区のパシフィックグリーンセンターの専用岸壁、ならびに玉島アイランド地区の水深14m公共岸壁(7号ふ頭)を位置付けている。併せて水島地区と玉島地区を結ぶ水島玉島航路(水深14m、幅員260m)なども計画している。

#### 【港湾空港タイムス】

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：徳田 英司 新日鐵住金(株)

部会員：山崎 和宣 五洋建設(株)

木村 竜也 東京都

梅木 重光 (株)酒田港リサイクル産業センター

紫牟田 和隆 光和精鉱(株)

新谷 聡 りんかい日産建設(株)

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団(内) 担当：本野、清水、苮木

URL：[www.rppc.jp](http://www.rppc.jp) E-mail：[rppc\\_jimukyoku@wave.or.jp](mailto:rppc_jimukyoku@wave.or.jp)

////////////////////////////////////

- 会員主催や会員に関係した催し物(セミナーなど)の情報がございましたらご連絡下さい。開催案内等の情報をメルマガで配信致します。
- メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡下さい。
- メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡下さい。

平成28年10月吉日

各位

リサイクルポート推進協議会（広報部会）

## 平成28年度 リサイクルポートセミナーのご案内

拝啓 時下ますます清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃、リサイクルポート推進協議会活動にご協力頂き、誠に有り難うございます。

本協議会で例年開催しております「リサイクルポートセミナー」について、本年度は平成28年12月5日（月）に開催する運びとなりました。

リサイクルポートセミナーは、事業者によるリサイクルポートの活用が進むよう、最新的话题をテーマに各方面から講師をお招きして開催しておりますが、今回は、使用済み電気・電子製品等の国内外の資源循環や有用金属の回収等の話題を取り上げて講演を企画しております。

また、平成28年4月に発生しました「熊本地震」について、被害状況や災害廃棄物対策等の講演も企画しております。

会員以外の方の参加も歓迎しておりますので、関係者お誘い合わせの上ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

また、講演終了後に懇親会も企画しておりますので、多くの方のご参加をお願い申し上げます。

敬 具

○参加ご希望の方は、別添の「FAX 申込書兼参加証」にご記入の上、ファクシミリでお送り下さい。

※当日は、「FAX 申込書兼参加証」をご持参の上受付にご提出下さい。

○締切：平成28年11月25日（金）

○問い合わせ先

リサイクルポート推進協議会事務局

一般財団法人 みなと総合研究財団 内

（担当：本野、清水、菅木）

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3丁目1番10号

第2 虎の門電気ビルディング4階

TEL:03-5408-8296 FAX:03-5408-8741

平成28年度  
リサイクルポートセミナープログラム（案）

講演会

開催日時：平成28年12月5日（月） 14:00～17:00  
場 所：第一ホテル東京シーフォート 3階ハーバーサーカス

14:00 開会

来賓挨拶

14:05 基調講演

「使用済み家電製品等の国際循環の適正化について」（仮）

講師：国立環境研究所 資源循環・廃棄物研究センター 副センター長 寺園 淳

15:10 講演①

「環境省 リサイクル行政の動向」（仮）

講師：環境省廃棄物・リサイクル対策部リサイクル推進室

15:40 休憩

16:00 講演②

「使用済み電子部品等の輸入と金属回収（再資源化）について」（仮）

講師：エコシステムジャパン(株) リサイクル原料部 岡田侑季

16:30 講演③

「熊本地震の災害廃棄物対策について」（仮）

講師：環境省 大臣官房 廃棄物・リサイクル対策部 廃棄物対策課

17:00 閉会

会員交流会

開催日時：平成28年12月5日（月）17:10頃～19:00頃（セミナー終了後）  
場 所：第一ホテル東京シーフォート 28階 トップ・オブ・ザ・ベイ  
交流会参加費：3,000円/人 ※参加費は、当日会場受付にて申し受けます

主 催 ： リサイクルポート推進協議会  
後 援 ： (一社)日本経済団体連合会、国土交通省、経済産業省、環境省（予定）  
協 賛 ： (一財)みなと総合研究財団（予定）

# リサイクルポート推進協議会

## 平成28年度 リサイクルポートセミナー

開催日時：平成28年12月5日（月）

会 場：第一ホテル東京シーフォート

東京都品川区東品川 2-3-15

TEL：03-5460-4411

講演会 3階ハーバーサーカス 14：00～17：00

交流会 28階 トップ・オブ・ザ・ベイ 17：10～19：00頃



- 東京モノレール「天王洲アイル駅」下車、中央口直結
- りんかい線「天王洲アイル駅」下車、出口Aより徒歩4分
- JR品川駅（港南口）より都営バスにて約5分  
りんかい線「天王洲アイル駅行」バス・「天王洲アイル」下車

# F A X 申 込 書 兼 参 加 証

(本状をセミナー当日、受付にご提出下さい)

送信先：リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人 みなと総合研究財団

菖木／清水／本野 宛

FAX (03) 5408-8741

## 平成28年度 リサイクルポートセミナー

日 時：平成28年12月5日(月) 14:00～

会 場：第一ホテル東京シーフォート

講演会 3階ハーバーサーカス

懇親会 28階 トップ・オブ・ザ・ベイ

### ●参加者等記載欄

リサイクルポート推進協議会のセミナーへの参加について、下記に必要事項をご記入の上、**11月25日(金)までに**FAXにてご返信下さるようお願いいたします。

なお、参加者名簿を作成しますので、所属・役職名等は詳細にご記入下さい。

※○を付けて下さい。

講演会	参加	不参加
交流会	参加	不参加
会員・非会員の別	会員	非会員
貴社・貴団体名		
ご所属・ご役職		
ふりがな ご出席者名		
ご住所	〒	
T E L	(	)
F A X	(	)
e-mail		

※複数名お申し込みの場合は、この用紙をコピーのうえ、お一人様1枚でお申し込み下さい。

※申込者多数の場合、1会員当たりの人数を制限させて頂く場合がありますのでご了承下さい。

※本申込書兼参加証にご記入頂いた個人情報は、厳正な管理のもとで安全に管理し、本セミナー実施に関する目的以外には使用いたしません。

※交流会参加費：3,000円/人 ※参加費は、当日会場受付にて申し受けます。